

## 平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「佐久っ子かるた」未来を切り拓く青少年へ
事業主体 (連絡先)	公益社団法人 佐久青年会議所 (長野県佐久市中込 2976-4 佐久商工会議所館内)
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,576,392 円 (うち支援金: 2,682,000 円)

### 事業内容

親子のふれあいの時間を創出するために、佐久の地域に根差した魅力あふれる「佐久っ子かるた」を制作することにより、制作段階から親子と一緒に地域に目を向け郷土の良さを学ぶと共に、実際にかるたを子どもたちが活用する段階では、自分の育った地域の歴史や風習、魅力を自然と学習し、心へ根付かせ、大人になっても自らが情報を発信できる人材へと育成を目指す。

かるた詠み句の一般募集(児童) 4月～5月上旬

かるた詠み句選考会 5月15日

かるた絵札作成 6月～8月

市内全児童家庭へかるた配布 11月6日

第一回佐久っ子かるた大会 1月27日

### 事業効果

①佐久市内全児童にチラシを配布し、佐久の魅力を組み込んだ詠み句を募集する事で、436句の読み句の応募があり親子と一緒に地域の良さを考える時間を作れた。

②制作したかるたを、市内児童家庭約4500世帯へ無料配布する事で、市内のすべての児童親子に対して共に学び触れ合う時間のきっかけを提供することができた。

また、各幼稚園・保育園にも配布をし、幼少期からも地域に根差す佐久っ子の育成を促進できた。

③かるたというツールであるため、現代のメディアやゲームを使った時間共有ではなく、昔ながらの遊びで誰でも容易に活用する事ができるという利点があり、孫子でも十分に活用でき、世代間を越えて効果が得られた。

④佐久を知らない方々にも、かるたを活用する事によって地域の魅力を端的に伝える事ができた。

### 今後の取り組み

引き続きかるた大会を実施してゆく事で、かるたを活用した親子の時間を保ち続けてもらうと共に、何度もかるたを家庭で行う事で、より子ども達の心へ地域の魅力が根ざす事を目指す。また、各小学校ごとのかるた大会の実施、地区等でのかるたの活用を促進してゆくことにより、佐久地域で多くの「佐久っ子」を輩出し、まちづくりへの意識変革を促していく。



【かるた大会の様子】

### 【目標・ねらい】

- ①親子と一緒に地域を振り返る
- ②親子がかるたを通じて共に学びふれあう時間を創出する
- ③老若男女、世代間を問わず地域の魅力について学ぶ
- ④地域内外へ佐久の魅力を子ども達の柔軟な発想と共に発信する

### ※自己評価【B】

#### 【理由】

・かるたをすべての児童に向けて配布するという目的を達することができたために、結果として目指していた全家庭へふれあいのきっかけを提供し、地域の事を考える人材を増やすという本来の目的を果たす事ができたため